

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	広野町	代表者名	遠藤 智		
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	0240-27-2111		
担当者役職	主査	担当者氏名	萱間 隆	連絡先E-mail	
住所	979-0402 福島県広野町下北迫苗代替35				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	今井 建彦
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	事前に詳細な説明資料を作成しており、標準化の現状についての説明が分かりやすかった。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年11月14日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	17時00分	
			活動時間（分）	240	
3-2. 派遣場所	会場名	広野町役場	最寄駅	広野町	
	所在地	福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35	最寄駅からの交通手段	車	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	今年度は、自治体システムの標準化・共通化の計画立案フェーズの作業を実施中であり、第一段階として推進体制の立ち上げを行った。また、現行システムの概要調査や標準仕様との比較分析といった工程については、現行ベンダーへの委託を予定している。しかし、各事務担当者が標準化の概略や今後の作業内容を十分に理解しておらず、標準化に向けた機運の醸成が不完全な状態に留まっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	標準化対象の20業務について、現行システムの概要調査を行い、標準化対象範囲や業務全体の流れを確認する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	総務課長・課長補佐同席の上、移行計画策定にあたっては人員配置や予算について考慮して進めること、自治体DX計画では標準化の他に手続きのオンライン化、人材の育成についても求めていることについて説明を受けた。また、標準化担当者との打合せの際は、第1回派遣のオンライン会議以降の進捗状況を確認し、標準化の事業が全庁的な事業となるよう推進体制を稼働させること、手順書の記載に合わせ現行システムの基礎調査の委託の手続きを進めること、各担当課と調整の上、作業を進めることについて助言を受けた。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	手順書に沿って標準化を進めるだけでなく、それが将来的に何に影響を及ぼしうるのかを考えながら事業を進めることについて理解が深まった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	標準化事業については、手順書により進捗を18ステップで管理することとなっているが、まだ、初期の段階に留まっている。現行システムの概要調査を今後、慎重に進めていく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	現行システムの概要調査を行い、標準化対象範囲や業務全体の流れを確認する。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

